

ミッションの再定義(教員養成)

振興の観点

国立大学の教員養成大学・学部については、今後の人口動態・教員採用需要等を踏まえ量的縮小を図りつつ、初等中等教育を担う教員の質の向上のため機能強化を図る。

考え方

- ①教職大学院への重点化等(新課程の廃止など組織編成の抜本的見直し)
- ②実践型のカリキュラムへの転換(学校現場での実践的な学修の強化)
- ③学校現場での指導経験のある大学教員の採用増

各大学の「強み」、「特色」、「社会的役割」に応じた機能強化を推進。

地域連携機能の強化…… (34)

～都道府県教育委員会との密接な連携により、当該地域の教員養成・現職研修の中核的機能を担う総合大学等

広域にわたる特定機能の強化… (7)

～地域密接に加え広域の拠点となる特定の機能を併せ持つことを目指す教員養成大学等

大学院重点大学 …… (3)

～大学院教育を中核に位置付け、我が国の現職教員再教育の拠点型機能を目的として設立された大学

( :教職大学院を設置<19>)

北海道教育大学

教員養成の質の向上を図る抜本的な組織改革

上越教育大学

地域の学校現場における課題解決に資する教職大学院実習

福井大学

学校現場と大学院の一体化による教師教育の改革とその県内外ネットワークの構築

兵庫教育大学

大学院における現職教員の再教育・研修(管理職研修等)拠点

長崎大学

大学院を教職大学院に一本化

信州大学

教育委員会と附属学校の人事交流を活用した現職教員研修システムの構築

和歌山大学

和歌山県教育委員会との協働による初任者研修の高度化

京都教育大学、大阪教育大学、奈良教育大学
京阪奈三大学連携による教員養成機能の強化

岡山大学

教師教育開発センターの設置による全学教員養成体制の構築